

様式第二十一（第13条関係）

認定事業再編計画の内容の公表

1. 認定をした年月日
令和元年11月29日

2. 認定事業者名
中部瓦斯株式会社

3. 認定事業再編計画の目標

(1) 事業再編に係る事業の目標
(価値観)

中部瓦斯株式会社（以下「中部瓦斯」という。）及びガステックサービス株式会社（以下「ガステックサービス」という。）は、愛知県東部及び静岡県西部を事業基盤とするサーラグループのエネルギー&ソリューションズ事業（以下、「E&S 事業」という。）の中核会社として、サーラグループの基本理念「美しく快適な人間空間づくりを通し、地域社会から信頼される企業グループとして、豊かな社会の実現をめざします。」に基づき、家庭での暮らしや企業の事業活動に必要な都市ガス、LP ガスのインフラ整備を進め、地域社会とともに成長してきた。

中部瓦斯及びガステックサービス（以下「両社」という。）はこれまでE&S 事業内での連携は推進しつつも、中部瓦斯は「都市ガス」、ガステックサービスは「LP ガス」というガス種別・会社別にサービスを提供してきた。

しかし、人口減少や超高齢社会の到来、電力・ガス小売全面自由化に伴う事業環境の変化を踏まえるとエネルギー供給の拡大には限界があり、今後の持続的な成長のためには顧客起点とする体制へ再構築する必要があるとの認識に至った。

(ビジネスモデル)

一般家庭の顧客及び商業・業務用の顧客へは、各地域販社「サーラ E&L」が『暮らしの SALA』として、地域の顧客の豊かでしあわせな暮らしを実現するための、暮らし・住まいに関する総合生活サービスを提供する。エネルギー事業でこれまで培った顧客との繋がりをベースに、顧客の住まいや資産に関する困りごと・悩みを解決する提案をより一層充実し、リフォームやリノベーション及び住み替えなど「住まい」に関する売上を拡大する。

法人の顧客（製造業、大規模商業店舗、医療機関）へは『ビジネスの SALA』として、「サーラエナジー」がガス・電気・石油等の最適なエネルギー利用の提案に加え、エネルギーの見える化やIoT・自動化ロボット関連の商品・サービスの提案を通して、「労働力不足」や「これまで以上の省エネルギーの促進」など顧客の事業における課題を解決するビジネスサービスも提供する。

(戦略)

両社を合併（中部瓦斯は合併後、商号を「サーラエナジー株式会社（以下「サーラエナジー」という。）」に変更予定）した上で、サーラエナジーは主に法人向けにサービスを提供する会社とするとともに、主に一般家庭の顧客にサービスを提供する会社として「サーラ E&L 東三河株式会社」、「サーラ E&L 浜松株式会社」、「サーラ E&L 名古屋株式会社」、「サーラ E&L 静岡株式会社」（以下、「地域販社という。」）をサーラエナジーの完全子会社として地域毎に分割する事業再編を実施することとした。これは、地域が抱える課題や顧客ニーズに迅速に対応するため、地域毎に分割して販売会社を設立し、それぞれが地域特性に応じたサービスを展開し易いように責任と権限を持たせるための体制変更である。

また、両社は、ガス種は異なるものの、それぞれガス事業を営んできており、事業再編後、特に中部瓦斯のガス小売事業エリアにおいて、両社の経営資源を活かして顧

客対応業務や供給・保安関係業務の合理化や高度化を進めるとともに、本社スタッフなどの間接部門社員を地域販社やサーラエナジーの法人営業部門へと配置転換することによって、顧客と接点を持つ社員を増やし、エネルギー供給だけに留まらない顧客との繋がりを強化してビジネスモデルを実現する。

(持続可能性・成長性)

これまでのガス種別・会社別のサービス提供スキームから「お客さま起点（個別のお客さまニーズへの対応）」「地域軸（地域に根差し地域とともに発展する）」を主とする体制と仕組みへ変革することで、変化する顧客のニーズを的確に捉え、顧客の暮らしや住まい、法人の顧客のビジネス拡大に繋がるサービスを拡充していく。

(ガバナンス)

本事業再編計画の進捗状況は、地域販社の親会社となるサーラエナジーによるモニタリングに加え、持株会社である株式会社サーラコーポレーションの監査部門においてもサーラエナジーを含めた当該計画の進捗を適時適切にモニタリングできるよう体制構築する。

以上の方策によって、両社の経営資源の最適配置によって生産性の向上並びに付加価値創出を図り、企業価値の更なる向上を目指す。

(2) 生産性の向上を示す数値目標

計画の対象となる事業の生産性の向上としては、2022年度には2018年度に比べて、従業員一人当たりの付加価値額を12%向上させることを目標とする。

財務内容の健全性の向上としては、2022年度の有利子負債はキャッシュフローの1.9倍、経常収支比率は108.1%となる予定である。

4. 認定事業再編計画に係る事業再編の内容

(1) 事業再編に係る事業の内容

①計画の対象となる事業

都市ガス事業、LPガス事業、電気供給事業、高圧ガス事業、石油事業、熱供給事業、ガスに関連する機器の販売、ガスに関する工事の請負、リフォーム工事の請負、暮らしのサービスに関する事業

<選定の理由>

超高齢社会の到来や電力・ガス小売全面自由化に伴う事業環境の変化、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの出現など、これまでのエネルギー供給だけでは継続的に成長することは難しい時代になってきた。

両社は、サーラグループの基本理念「美しく快適な人間空間づくりを通し、地域社会から信頼される企業グループとして、豊かな社会の実現をめざします。」に基づき、家庭での暮らしや企業の事業活動に必要な都市ガス、LPガスのインフラ整備を進め、地域社会とともに成長してきたが、こうした事業環境を踏まえ、一般家庭の顧客にはリフォームや暮らし・住まいに関するサービス提案、法人の顧客には「労働力不足」や「これまで以上の省エネルギーの促進」など顧客のビジネス上の課題解決や、ビジネスマッチングを通じた顧客の収益拡大に繋がる提案など、顧客起点での事業を展開することにより、地域社会とともに持続的な成長を目指す。

また、ガス、電気を始めとした顧客への最適なエネルギーの提案とともに、両社の経営資源の最適配分による合理化によりエネルギー事業の更なる効率化も目指す。

②実施する事業の構造の変更と分野又は方式の変更の内容

中部瓦斯を吸収合併存続会社とし、ガステックサービスを吸収合併消滅会社とする吸収合併、並びに中部瓦斯を吸収分割会社とし、中部瓦斯の完全子会社として新たに設立するサーラ E&L 東三河株式会社、サーラ E&L 浜松株式会社、サーラ E

&L 名古屋株式会社及びサーラ E&L 静岡株式会社を吸収分割承継会社とする吸収分割をそれぞれ行う。

この事業再編計画を通じて、両社の基盤事業であるエネルギー事業の効率的な運営体制が確立されることから、当該事業再編計画による生産性の向上は当該事業分野における市場構造に照らしても持続的なものであると見込まれる。

また、当該事業分野は過剰供給構造にはなく、さらに一般消費者及び関連事業者の利益を不当に害するおそれがあるものではない。

(事業の構造の変更)

- ・中部瓦斯株式会社を存続会社とし、ガステックサービス株式会社を消滅会社とする吸収合併（無対価の吸収合併）

(吸収合併存続会社)

名称：中部瓦斯株式会社

(2019年12月1日付で「サーラエナジー株式会社」に商号変更予定)

住所：愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地サーラタワー

代表者の氏名：代表取締役 鳥居 裕

資本金：3,162百万円

(吸収合併消滅会社)

名称：ガステックサービス株式会社

住所：愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地サーラタワー

代表者の氏名：代表取締役 鳥居 裕

資本金：5,810百万円

- ・中部瓦斯株式会社を吸収分割会社とし、サーラ E&L 東三河株式会社、サーラ E&L 浜松株式会社、サーラ E&L 名古屋株式会社及びサーラ E&L 静岡株式会社を吸収分割承継会社とする吸収分割

(吸収分割会社)

名称：中部瓦斯株式会社

(2019年12月1日付で「サーラエナジー株式会社」に商号変更予定)

住所：愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地サーラタワー

代表者の氏名：代表取締役 鳥居 裕

資本金：3,162百万円

(吸収分割承継会社)

名称：サーラ E&L 東三河株式会社

住所：愛知県豊橋市白河町100番地

代表者の氏名：代表取締役 山田 佳弘

資本金：80百万円

名称：サーラ E&L 浜松株式会社

住所：静岡県浜松市東区西塚町200番地

代表者の氏名：代表取締役 棚橋 弘之

資本金：80百万円

名称：サーラ E&L 名古屋株式会社

住所：愛知県知立市鳥居一丁目1番地17

代表者の氏名：代表取締役 河田 栄一郎

資本金：80百万円

名称：サーラ E&L 静岡株式会社
住所：静岡県静岡市清水区鳥坂 531 番地
代表者の氏名：代表取締役 尾坂 謙二
資本金：80 百万円

(事業の分野又は方式の変更)

今回の事業再編により、中部瓦斯とガステックサービスで重複する本社間接部門の効率化とともに、顧客対応業務や供給・保安関係業務の合理化によって顧客との接点機会を増加させ、顧客の暮らしやビジネス上の課題やニーズに合わせた新たな商品・サービスを提供していく。

一般家庭の顧客にはリノベーションや中古住宅買取再販の提案に加え、顧客の見守りや駆けつけサービス、家電や卒FIT 電力買取提案を通じた蓄電池など新たな商品・サービスの提供を始める。

法人の顧客には労働力人口の減少による人手不足等が顕在化するなか、業種別にロボットやレーザー加工機、IoT を活用した最適なシステムをコーディネートするなど顧客の生産性向上に資する取り組みを進める。また、高齢化社会が進展するなかで医療従事者をサポートする介護支援ロボットの提供も進める。

こうした新たな商品・サービスの提供により、3年後に 12 億円を売り上げ、全売上高に占める割合を 1.2%以上にすることを目標とする。

(2) 事業再編を行う場所の住所

愛知県豊橋市駅前大通一丁目 55 番地サーラタワー
中部瓦斯株式会社

(2019 年 12 月 1 日付で「サーラエナジー株式会社」に商号変更予定)

愛知県豊橋市白河町 100 番地
サーラ E&L 東三河株式会社

静岡県浜松市東区西塚町 200 番地
サーラ E&L 浜松株式会社

愛知県知立市鳥居一丁目 1 番地 17
サーラ E&L 名古屋株式会社

静岡県静岡市清水区鳥坂 531 番地
サーラ E&L 静岡株式会社

(3) 関係事業者・外国関係法人に関する事項

- ・サーラ E&L 東三河株式会社
- ・サーラ E&L 浜松株式会社
- ・サーラ E&L 名古屋株式会社
- ・サーラ E&L 静岡株式会社

サーラエナジーは、サーラ E&L 東三河株式会社、サーラ E&L 浜松株式会社サーラ E&L 名古屋株式会社、サーラ E&L 静岡株式会社の発行済株式総数の 100%を保有し、これら 4 社はサーラエナジーの完全子会社となるため、関係事業者に該当する。

(4) 事業再編を実施するための措置の内容

別表 1 のとおり

5. 事業再編の開始時期及び終了時期

開始時期：2019 年 12 月

終了時期：2022 年 11 月

6. 事業再編に伴う労務に関する事項

(1) 事業再編の開始時期の従業員数 (2019年11月末時点)

中部瓦斯株式会社 417名
 ガステックサービス株式会社 725名

(2) 事業再編の終了時期の従業員数

サーラエナジー株式会社 1,139名
 (サーラ E&L 東三河株式会社 217名)
 (サーラ E&L 浜松株式会社 251名)
 (サーラ E&L 名古屋株式会社 144名)
 (サーラ E&L 静岡株式会社 58名)
 ※サーラ E&L 各社の社員はサーラエナジーからの出向者。

(3) 新規に採用される従業員数

サーラエナジー株式会社 102名
 (サーラ E&L 東三河株式会社 5名)
 (サーラ E&L 浜松株式会社 5名)
 (サーラ E&L 名古屋株式会社 13名)
 (サーラ E&L 静岡株式会社 8名)

(4) 事業再編に伴い出向または解雇される従業員数

出向予定人員数 10名
 転籍予定人員数 なし
 解雇予定人員数 なし

6. その他

該当なし

別表1

1. 事業構造の変更、事業の分野又は方式の変更の内容、期待する支援措置

措置事項	実施する措置の内容及びその実施する時期	期待する支援措置
法第2条第11項第1号の内容		
イ 会社の合併	①吸収合併存続会社 名称：中部瓦斯株式会社 住所：愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地サーラタワー 代表者氏名：代表取締役 鳥居 裕 資本金：3,162百万円 ②吸収合併消滅会社 名称：ガステックサービス株式会社 住所：愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地サーラタワー 代表者氏名：代表取締役 鳥居 裕 資本金：5,810百万円 ③発行する株式を引き受ける者：株式会社サーラコーポレーション完全子会社間の合併のため、新株式を発行しない。 ④合併予定日：2019年12月1日	租税特別措置法第80条第1項第5号イ（吸収合併に伴う不動産の所有権の移転登記等の税率の軽減）

<p>ロ 会社の分割</p>	<p>①吸収分割会社 名称：中部瓦斯株式会社 住所：愛知県豊橋市駅前大通一丁目 55 番地サーラタワー 代表者氏名：代表取締役 鳥居 裕 資本金：3,162 百万円</p> <p>②吸収分割承継会社 名称：サーラ E&L 東三河株式会社 住所：愛知県豊橋市白河町 100 番地 代表者氏名：代表取締役 山田 佳弘 資本金：80 百万円 分割前の資本金：80 百万円 分割後の資本金：80 百万円</p> <p>名称：サーラ E&L 浜松株式会社 住所：静岡県浜松市東区西塚町 200 番地 代表者氏名：代表取締役 棚橋 弘之 資本金：80 百万円 分割前の資本金：80 百万円 分割後の資本金：80 百万円</p> <p>名称：サーラ E&L 名古屋株式会社 住所：愛知県知立市鳥居一丁目 1 番地 17 代表者氏名：代表取締役 河田 栄一郎 資本金：80 百万円 分割前の資本金：80 百万円 分割後の資本金：80 百万円</p> <p>名称：サーラ E&L 静岡株式会社 住所：静岡県静岡市清水区鳥坂 531 番地 代表者氏名：代表取締役 尾坂 謙二 資本金：80 百万円 分割前の資本金：80 百万円 分割後の資本金：80 百万円</p> <p>③発行する株式を引き受ける者： 中部瓦斯株式会社</p> <p>④分割予定日：2019 年 12 月 1 日</p>	<p>租税特別措置法第 80 条第 1 項第 6 号イ（会社分割に伴う不動産の所有権の移転登記等の税率の軽減）</p>
<p>法第 2 条第 1 項第 2 号の要件</p>		
<p>ハ 商品の新たな販売の方式の導入又は役務の新たな提供の方式の導入により、商品の販売又は役務の提供の効率化</p>	<p>今回の事業再編により、一般家庭の顧客にはリノベーションや中古住宅買取再販の提案に加え、顧客の見守りや駆けつけサービス、家電や卒 FIT 電力買取提案を通した蓄電池などを、法人の顧客には業種別にロボットやレーザー加工機、IoT を活用した最適なシステムや医療従事者をサポートする介護支援ロボットの提供も進め、3 年後にはこれら新たな商品・サービスの売上高を 12 億円とし、全売上高に占める割合を 1.2%以上にすることを目標とする。</p>	

2. その他支援措置についての内容

措置事項	実施する措置の内容及びその実施する時期	期待する支援措置
なし		